

よし、今だ 笑顔でHELP 「トイレです！」



「お腹が痛いだけでしょ？」

IBD（クロール病・潰瘍性大腸炎）は
周りの人には理解されにくい病気。

見た目では分からぬため、
誤解されて傷つくこともしばしば。
患者さんの気持ちを
知ることから始めませんか。



本ポスターは、炎症性腸疾患（IBD）患者さんの「気持ち」を伝えることを目的に、医療学生、患者さんでもあるクリエイター、医師、武田薬品工業による協同のプロジェクトを通じて制作されました。なお、本ポスターに記載の気持ちはすべての患者さんにあてはまるものではありません。IBDは、病状が悪化する時期と落ち着いている時期を繰り返す病気であり、症状の程度は患者さんによってさまざまです。